## 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	日南町家庭教育支援チーム (呼称: いちい応援隊 ) URL: https://www.town.nichinan.lg.jp/soshik	ikarasagasu/kyoikuka/kateikyouiku/index.html
②活動拠点	日南町教育委員会事務局	
③活動範囲	日南町全域	
④組織体制	<u>7 人</u> ・スクールソーシャルワーカー 2 人 ・教育委員会事務局 1 人 ・家庭教	
⑤活動開始年度	_ 令和 5 年度	
⑥問合せ先	(部署·氏名等) 教育委員会事務局	
	(TEL) 0859-82-1118	(E-mail)s1010@town.nichinan.lg.jp

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☑保護者等への学びの場の提供	
	☑保護者等への地域の居場所づくり	
	☑アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)	
	■ 🗸 🗹 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)	
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
	し口その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)	
	□その他( )	
<b>②活動対象</b> (複数チェック可能)	☑乳幼児 ☑小学生(低学年) ☑小学生(中学年) ☑小学生(高学年)	
	☑中学生 ☑高校生以上	
	の子供を持つ保護者に対する活動を実施	

	(
	口その他の支援により活動を実施
	□特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
(複数チェック可能)	□地方公共団体単独事業として実施
⑤活動財源	□厚生労働省事業(事業名:
	□文部科学省委託事業(事業名: )
	(事業名∶学校・家庭・地域連携協力推進事業補助金 )
	☑文部科学省補助事業
	の不安感が和らぐ場面が見られた。
場合)	・家庭教育支援員(地域住民)とのふれあいを通し、保護者と就学前の子ども
(活動実績がある	改善等、登校しやすい環境整備につながった。
④活動の成果	・家庭訪問時、保護者の声をもとに通学路の危険箇所の整備や、バス停の
	〇アウトリーチ型家庭訪問(家庭に出向く家庭教育支援)の成果
	る情報紙を作成し、学校を中心に保護者に配布。
	事前アンケート結果をもとに、保護者の知りたいことや、学びや育ちに関す
	・情報紙の作成、配布、ホームページでの広報、啓発
	④広報·啓発活動
	もの心の安定を図るとともに親の学習機会とする。
	・親子参加型の行事やサロンを開催し、親子が活動を共にすることで、子ど
	   ③親子参加型研修会
	#3.0.3.2.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1
	・家庭に山内へ家庭教育支援により、課題を抱える保護者の不女解析、指任 的な家庭課題の早期発見につなげる
	・家庭に出向く家庭教育支援により、課題を抱える保護者の不安解消、潜在
	②アプドリーテ至家庭訪问・・・園・ハ中子王   (必要があれば18歳までの子ども)のいる家庭への訪問
③活動内容	   ②アウトリーチ型家庭訪問…園・小中学生
	所とする
	・相談対応や情報提供を行うとともに、保護者同士のつながりを広め、居場 
	①保護者が立ち寄れる拠点づくり  - 根談対応の情報提供を行うとともに、保護者同士のつながUを広め、民場
	○活動内容 ○ (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7
	○活動中容
	·
	・
	○于同 ○・家庭文版ナームの立ら上り  ・基幹チーム:家庭教育推進委員・SSW・教育委員会事務局
	│ │○子育て・家庭支援チームの立ち上げ
	│への支援体制の充実」 │
	「保護者の居場所づくり、家庭教育の啓発、相談体制の整備、子どもや家庭   このまだは制の充実し
	(具体的な活動内容)